

復興事業に集中投入！

平成26年度各会計の決算額と委員会での採決結果

会計名		歳入	歳出	採決結果
一般会計		566億8019万円	488億5652万円	全員賛成
特別会計	国民健康保険	29億2942万円	29億1390万円	〃
	後期高齢者医療	1億4715万円	1億4695万円	〃
	介護保険（事業勘定）	16億3705万円	15億5416万円	〃
	介護保険（サービス事業勘定）	542万円	380万円	〃
	簡易水道事業	1億3207万円	1億526万円	〃
	漁業集落排水処理事業	2億1725万円	2億1497万円	〃
	公共下水道事業	7億4130万円	5億1165万円	〃
水道事業会計	収益的収支	2億7371万円	2億4484万円	〃
	資本的収支	1億2555万円	2億1606万円	〃

※1万円未満切り捨て

決算の焦点

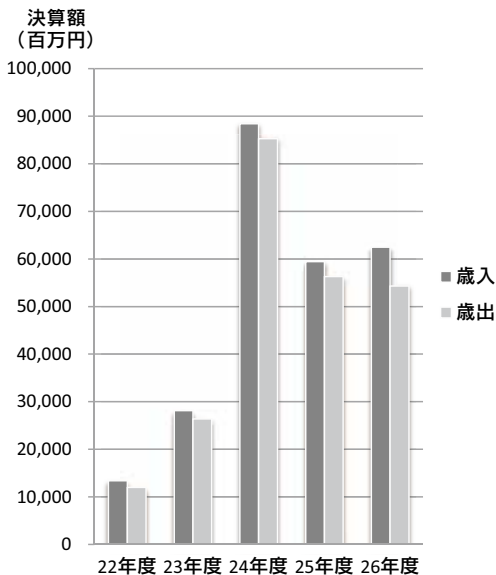
平 成26年度一般会計の決算状況は、歳入が566億8019万円、歳出が488億5652万円、歳入が歳出を約18.6億8千万円（約4.7%）の増となり、

自 主財源は、繰入金、諸収入、町税などの増により25年度より64億7825万円の増となりました。依存財源は国庫・県支出金などの減により39億992万円の減となりました。

歳 出は48億8565万2千円で25年度より22億5301万円（4.4%）の減でしたが、24年度、25年度に引き続き過去3番目の歳出額となりました。

歳出では、復興交付金管理運営基金への積み立て（約18.6億8千万円）や、防災集団移転促進事業、津波復興拠点整備事業など復興関連事業が42.3億5958万円となり、歳出決算額の約87%を占めました。

歳入歳出決算額の推移



※水道事業会計を除いた全ての会計の合計額です。

財政用語の説明

名称	説明
繰入金	積立金などから取り崩したお金など
国庫・県支出金	町が行う事業に対して国・県から補助されるお金
地方交付税	町の財政力に応じて国から交付されるお金
町債	各種事業の財源に充てるため、国などから借りたお金
総務費	一般事務や復興事業などに使われるお金
土木費	道路整備や区画整理事業などに使われるお金
農林水産業費	農林水産業の振興に使われるお金
民生費	福祉の向上のためなどに使われるお金
衛生費	各種検診などに使われるお金
公債費	事業を行うために借りたお金の返済に充てるお金